

6/11
玉藻

原発抗議行動への不当な圧力

福井県、無反省の回答

福井県庁前で行われている原発再稼働への抗議行動に、県が不当に自粛要請した問題で、サヨナラ原発福井ネットワークは8日、県から公開質問状への

回答をうけ、無反省の回答に強く抗議しました。

で横断幕や、のぼり旗をかかげて、ハンドマイクで訴えを続けています。

県が3月、県民からの苦情を理由に自粛を要請する文書を送付し

てきたため、石森さんらは4月、県庁を訪れて表現の自由に反するおそれがあると抗議し、公開質問状を提出してしました。

この日、県庁を訪れた石森さんらに、県財産活用推進課の大川淳一郎課長は、要請の根拠として、「景観を保護する」「庁舎管理の一環」で、「県民の苦情」を理由に「配慮を願いました。問題な

いと回答。同時に「私どもに権限はなく、強制する立場でもない」とのべました。

石森さんらは「警察の許可を得てやっている」と反論し、県の行為を「憲法で保障する表現の自由に抵触する」「萎縮する効果をもたらしているのか」と批判しました。日本共産党の山本貴美子敦賀市議が参加しました。